

- ②へき地医療支援機構とは別に設置しているが有機的連携が図られている。
- ③へき地医療支援機構とは別に設置しており、各々が独自に活動している。
- ④具体的な関係性については未定である。

地域医療支援センターとへき地医療支援機構との具体的な関係

- (6) (5) で①～③を選択した都道府県は、その内容を記載してください。

12. その他について

へき地における地域包括ケアシステムについて

- (1) へき地を有する市町村における地域包括ケアシステムの構築状況について把握している都道府県は○を、把握していない都道府県は×を選択してください。【PD】

へき地における地域包括ケアシステムの内容

- (2) (1) で○を選択した都道府県はその内容を記載してください。

へき地における地域包括ケアシステムの構築支援について

- (3) へき地を有する市町村における地域包括ケアシステムの構築について情報提供や支援を行っている都道府県は○を、行っていない都道府県は×を選択してください。【PD】

へき地における地域包括ケアシステムの構築支援の内容

- (4) (3) で○を選択した都道府県はその内容を記載してください。

へき地の医療需要の将来推計について

- (5) へき地における入院・外来別・疾患別患者数といった医療需要の将来推計を行っている都道府県、もしくは行っている市町村を把握している都道府県は○を、行っていない都道府県は×を選択してください。【PD】

へき地の医療需要の将来推計の内容

- (6) (5) で○を選択した都道府県はその内容を記載してください。

へき地の医療提供体制の協議の場について

- (7) へき地における医療機関の連携や診療所の統廃合といった医療提供体制の課題について、市町村や住民等と協議する場を設けている都道府県は○を、設けていない都道府県は×を選択してください。【PD】

へき地の医療提供体制の協議の内容

- (8) (7) で○を選択した都道府県はその内容を記載してください。

社会医療法人について

- (9) へき地要件で社会医療法人となった医療法人がある都道府県は○を、無い都道府県は×を選択してください。【PD】

社会医療法人との連携

- (10) (9) で○を選択した都道府県で連携がされている場合はその内容を記載してください。ない場合は「なし」と記載してください。【PD】

市町村の取組について

- (9) へき地医療に関して市町村独自の取組がある場合は記載してください。ない場合は「なし」と記載してください。

住民に対する啓発活動

- (10) 都道府県が、へき地医療に関して住民に対する啓発活動等を行った実績がある場合は、その具体的内容を記載してください。ない場合は「なし」と記載してください。

御協力ありがとうございました

平成26年度 都道府県のへき地医療体制に関する調査 集計結果概要

「都道府県へき地保健医療計画の検証ならびに
次期策定支援に関する研究」

1. 都道府県の取組みについて

(1) 平成25年度にへき地保健医療対策に関する協議会を開催した回数

1回以上協議会を開催した都道府県は31都道府県（最大 5回）
14都道府県で協議会の開催は行われなかった。

(2) へき地保健医療対策に関する協議会で第11次へき地保健医療計画に
あげられている個別事業の進捗状況を把握しているかどうか

平成25年度に協議会を開催した31都道府県のうち、27都道府県では、
協議会でへき地保健医療計画の個別事業の進捗状況を把握していた。

回収率 46/47（平成26年12月15日時点）

注) 自治医大卒業生に関連した設問もあるため、へき地を有さない4都道府県も対象とした。

2. へき地で勤務する医師の確保について

(1) 都道府県のへき地医療に従事する医師数に関する調査

15都道府県でへき地医療に従事する医師数の調査が行われていた。

(2) へき地医療に従事する医師確保のための特別な取組

35都道府県でへき地医療に従事する医師を確保するための取組が行われていた。

(3) へき地医療に従事する医師の募集に際し、公務員として身分が保証される等としてメリットをPRしている都道府県

16都道府県で医師の募集に際し身分保障などのPRを行っている。

(4) 中学生・高校生を対象に、へき地医療の魅力を伝える啓発活動等を行っている都道府県

28都道府県で中学生・高校生を対象にへき地医療に関する啓発活動等を行っている。

2. へき地で勤務する医師の確保について

(5) へき地医療に関連した寄附講座の設置

19都道府県で、へき地医療に関連した寄附講座が設置されている。

(6) 都道府県が、大学と協同してへき地医療に従事する医師確保対策を講じているか

28都道府県が大学と協同してへき地医療に従事する医師確保対策を講じていた。

(7) 全医学生に対してへき地保健医療に関する教育が行われている都道府県

23都道府県で全医学生に対してへき地保健医療に関する教育が行われている。

(8) 全医学生がへき地医療の現場を経験できるカリキュラムがある都道府県

16都道府県で全医学生がへき地医療の現場を経験できるカリキュラムがある。

☆14都道府県では(7)・(8)ともに行っており、その全ての都道府県が(6)にも該当した

2. へき地で勤務する医師の確保について

(9) 都道府県内のへき地医療に従事することを条件とした地域枠の有無

20都道府県で、へき地医療に従事することを条件とした地域枠がある。また、同様の条件での奨学金制度は24都道府県にあり、そのうち18都道府県では地域枠も設けていた。

(10) へき地医療に従事することを条件とした地域枠学生・奨学生に対し、都道府県が定期的に接触し、コミュニケーションをとる機会を設けているかどうか

へき地医療勤務を条件としている地域枠もしくは奨学生制度がある26都道府県のうち、22都道府県で地域枠学生・奨学生に対してコミュニケーションをとっていた

(11) 自治医科大学学生と、へき地医療に従事することを条件とした地域枠学生・奨学生が一同に会してコミュニケーションをとる機会を設けているかどうか

21都道府県で自治医科大学学生と、へき地医療に従事することを条件とした地域枠学生・奨学生が一同に会してコミュニケーションをとる機会を設けていた。

(12) へき地医療に従事することを条件にした地域枠学生・奨学生に、都道府県が主催し、現場で行う地域医療夏期実習等の特別なカリキュラムを行っているかどうか

へき地医療勤務を条件としている地域枠・奨学生制度がある26都道府県のうち、18都道府県で地域医療夏期実習等が行われていた。
(計21都道府県で行われ、うち3都道府県では地域枠学生・奨学生の制度は無い)

3. へき地医療支援機構について

(1) へき地医療支援機構が設置されている都道府県

へき地医療支援機構は40都道府県に設置されている。

(2) 平成25年度における、へき地医療支援機構に対するへき地診療所からの代診医派遣依頼総件数

最も代診医派遣依頼が多かった都道府県で620件、次いで499件、354件
10都道府県ではへき地医療支援機構に対する診療所からの依頼は0だった。
(へき地医療支援機構が設置されていない都道府県は除く)

(3) 都道府県がへき地医療支援機構を評価し、必要に応じて指導し、それらの情報を公開しているかどうか

へき地医療支援機構を評価、指導、情報公開している都道府県は5都道府県のみ。

(4) へき地医療支援機構が代診医師派遣の調整等の業務を行っているかどうか

へき地医療支援機構を設置する40都道府県のうち、
29都道府県のへき地医療支援機構で代診医派遣の調整等の業務を行っている。

3. へき地医療支援機構について

(5) へき地医療支援機構がへき地医療に従事する医師のドクタープール機能を担っている場合は○を、担っていない場合は×を選択してください。

6都道府県のへき地医療支援機構ではドクタープール機能も担っている。
11都道府県ではドクタープール機能を他の組織が担っている。

(6) へき地医療支援機構がへき地保健医療対策に関する協議会での助言、調整等の業務を行っているかどうか

29都道府県のへき地医療支援機構が協議会での助言・調整等を行っている

(7) へき地医療支援機構がへき地医療拠点病院の活動の評価を年1回以上行っているかどうか

20都道府県で、へき地医療支援機構がへき地医療拠点病院の評価を行っている。
5都道府県では他組織が行っている。

(8) へき地医療支援機構がへき地医療拠点病院における巡回診療の実施に関する業務を行っているかどうか

15都道府県で、へき地医療支援機構が巡回診療の実施に関する業務を行っている。
11都道府県では他組織が行っている。

3. へき地医療支援機構について

(9) へき地医療支援機構がへき地を中心とした地域医療分析を行っているかどうか

8都道府県で、へき地医療支援機構がへき地を中心とした地域医療分析を行っている。
13都道府県では他組織が行っている。

(10) へき地医療支援機構がへき地医療従事者に対する研修計画の作成等の業務を行っているかどうか

13都道府県のへき地医療支援機構で研修計画の作成等の業務が行われている。
9都道府県では他組織で行われている。

(11) へき地医療支援機構がへき地医療に従事する医師のキャリアデザイン育成機能を担っているかどうか

15都道府県では、へき地医療支援機構がキャリアデザイン育成機能を担っている。
14都道府県では他組織(地域医療支援センター等)が担っている。

3. へき地医療支援機構について

(12) へき地医療支援機構の専任担当官にへき地での診療経験があるかどうか

28都道府県の専任担当官がへき地での診療経験を有していた

(13) 平成25年度に、へき地医療支援機構の専任担当官が、へき地医療現場の現状把握等を目的として、へき地医療現場を訪問、視察したかどうか

24都道府県で専任担当官による訪問・視察が行われていた（最大 29回）

(14) 平成25年度に、へき地医療支援機構の専任担当官が、へき地医療現場の市町村長等の首長等と意見交換を行ったかどうか

20都道府県で専任担当官と市町村長等との意見交換が行われた（最大 23回）

☆17都道府県では現場訪問、意見交換ともに行われていた

6. へき地医療に従事する医師のキャリアデザインについて

(1) 都道府県内の基幹型臨床研修病院・大学病院等の研修指定病院で、へき地医療を担う総合医を育成することを目的とした後期臨床研修プログラムの有無

23都道府県の基幹型臨床研修病院・大学病院などに後期臨床研修プログラムがある。

(2) 都道府県あるいは都道府県の関連する大学、病院等が、都道府県の事情等を反映したへき地医療に従事する医師のキャリアデザインを検討、作成しているかどうか

18都道府県でへき地医療に従事するキャリアデザインが検討・作成されている。

(3) へき地医療に従事する医師のキャリアデザインの検討のために、へき地診療所やへき地医療拠点病院等の関係者間で協議がされているかどうか

12都道府県では関係者間で協議がされている

(4) 都道府県あるいは都道府県の関連する大学、病院等が、へき地医療に従事する医師のキャリアデザインを、平成29年度より開始される専門医制度に配慮して検討、作成しているかどうか

14都道府県で新たな専門医制度に配慮したキャリアデザインの検討・作成がされている

6. へき地医療に従事する医師のキャリアデザインについて

(5)へき地での診療経験等を評価する仕組み

3都道府県でへき地での診療経験が評価されている。

(6)へき地医療に従事する医師に対する子育て、家族支援などへの配慮

25都道府県で何らかの配慮がなされている

(7)へき地医療に従事する医師が産休、育休等臨機応変な休暇を取得できる体制

24都道府県で育休、産休などを取得できる体制がとられている

☆ (5)～(7)については、勤務時の身分(県職or市町職員)によって把握状況が異なる可能性あり

8. へき地歯科医療について

(1)へき地歯科診療所を有するかどうか

27都道府県でへき地歯科診療所を有する(最多 24)

(2)第11次へき地保健医療計画にへき地歯科医療の記載を行ったかどうか

31都道府県で記載がされている

(3)へき地歯科医療について歯科医師会と協議の場を設けたことがあるかどうか

9都道府県で協議の場が設けられている

(4)へき地歯科医療について実態調査を行ったことがあるかどうか

9都道府県で実態調査が行われている

(5)へき地における小児(3歳児)のう蝕について他地区との比較検討

6都道府県でへき地における小児のう蝕についての比較検討が行われている

8. へき地歯科医療について

(6)へき地における高齢者の口腔問題の現状把握

5都道府県で高齢者の口腔問題の現状把握が行われている

(7)すべてのへき地で年1回以上の歯科健診

4都道府県でへき地での歯科検診が行われている

(8)歯科口腔保健推進条例を制定している都道府県

34都道府県で歯科口腔保健推進条例が制定されている

(9)新たな歯科診療所の開設等に関する住民のへき地歯科医療への要請

2都道府県では新たな歯科診療所の開設等に関する要請がある

9. へき地看護に従事する看護職について

(1)へき地診療所、へき地医療拠点病院の看護職の現状調査

6都道府県で看護職の現状調査が行われている

(2)都道府県が関与したへき地診療所に対する看護師派遣

3都道府県で看護師派遣が行われている

・医療機関及び都道府県庁担当部署から島しょへき地診療所への派遣
・島しょ部の医療機関に看護師等を派遣した医療機関への補助
・代替看護師派遣事業として研修・休暇の際の代替看護師を派遣

(4)都道府県内で、新人看護職員研修を多施設合同で行うなどして、へき地医療拠点病院の新人看護職員の教育を支援する取組が行われている場合

19都道府県で新人看護職員の教育を支援する取組が行われている

(5)へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職に対する研修支援

14都道府県で看護職に対する研修支援が行われている

9. へき地看護に従事する看護職について

(6) 看護職の復職支援のための研修事業

35都道府県で復職支援のための研修事業が実施されている

(7) 看護職の復職支援研修事業の結果、へき地診療所やへき地医療拠点病院への就職につながった都道府県(平成25年度実績)

13都道府県で、へき地診療所やへき地医療拠点病院への就職につながった

10. へき地における薬剤師について

(1) へき地における薬局や薬剤師の実態調査

1都道府県で、へき地における薬局や薬剤師の実態調査が行われた

(2) へき地に薬局があるかどうか

24都道府県のへき地において薬局がある

(3) へき地医療拠点病院から薬剤師派遣を検討したことがあるかどうか

5都道府県で薬剤師の派遣が検討されたことがある

(4) へき地医療について大学薬学部や薬剤師会と協議の場

4都道府県でへき地医療について薬学部や薬剤師会との協議の場が設けられた

(5) へき地の在宅医療などにおいて薬剤師の関与が望ましいかどうか

34都道府県で在宅医療などに薬剤師の関与が望ましいと考えられている

(6) 医学生対象のへき地医療研修に薬学生などの参加を促し合同研修とすることについて望ましいと思うかどうか

27都道府県で薬学生なども参加した合同研修とすることが望ましいと考えられている

11. 地域医療支援センターについて

(1) 地域医療支援センターの設置状況

5都道府県で現時点では設置されていないが、いずれも“計画あり”と回答

(2) 地域医療支援センターを設置している場所

23都道府県は都道府県庁に設置(うち4都道府県は大学にも設置/連携)
11都道府県は地元大学に設置、2都道府県は病院に設置、5都道府県はその他

(3) 地域医療支援センターの役割で最も重点を置いている項目

医師の斡旋・派遣調整 8都道府県
医師確保対策に関する情報発信 2都道府県
地域医療に従事する医師の支援 2都道府県
地域枠等のキャリア形成支援 23都道府県
地域における指導医の養成と指導医の適正配置 1都道府県
地域での研修体制整備 3都道府県
地域医療関係者との意見調整 1都道府県
医師確保(研修医、女性医師、ベテラン医師) 1都道府県
検討中 1都道府県

11. 地域医療支援センターについて

(4) 地域医療支援センターとへき地医療支援機構との関係について

- ① 両組織が一体となっている・・・3都道府県
- ② 別組織だが有機的連携が図られている・・・16都道府県
- ③ 別組織で各々が独自に活動・・・17都道府県
- ④ 具体的な関係性は未定・・・7都道府県

12. その他について

(1)へき地を有する市町村における地域包括ケアシステムの構築状況について把握している都道府県

21都道府県がへき地での地域包括ケアシステムの構築状況を把握している

(2)へき地を有する市町村における地域包括ケアシステムの構築について情報提供や支援を行っている都道府県

26都道府県が地域包括ケアシステムの構築について情報提供や支援を行っている

☆(1)・(2)の具体的内容…一部抜粋

- ・離島等サービス確保対策検討委員会
- ・専任スタッフが市町村に出かけての意見交換・事例把握
- ・地域包括ケアの構築手法を中山間地域型、都市型、団地型等に類型化
- ・サービス提供困難な地域での訪問看護ステーション立ち上げ支援
- ・中山間地域における在宅サービスの提供体制充実を図るモデルづくり

12. その他について

(3)へき地における入院・外来別・疾患別患者数といった医療需要の将来推計を行っている都道府県

1都道府県のみ

(ほかに現在推計作業中の都道府県あり)

(4)へき地における医療機関の連携や診療所の統廃合といった医療提供体制の課題について、市町村や住民等と協議する場を設けている都道府県

14都道府県で協議の場が設けられている

(具体的内容より一部抜粋)

- ・自治体病院機能再編成に関する協議会を開催し、関係市町村等と意見交換の場を設けている
- ・へき地医療支援対策協議会等に市町村が参加、医療提供体制の充実へ向けた協議を行っている
- ・へき地医療協議会や島しょ地域保健医療協議会、また島しょ町村へ定期的なヒアリングを実施
- ・自治体病院相互の機能分担・連携
- ・地域医療懇話会、診療所運営委員会の開催
- ・〇〇医療圏協議会及び〇〇医療等に関する協議会にオブザーバーとして参加
- ・医療審議会、地域保健医療協議会、医療対策協議会等
- ・市町村地域医療ミーティングの実施
- ・へき地医療提供体制の拡充等
- ・へき地医療協議会に参加する市町村とは年1回、会議を開催
- ・市町村等からの派遣要請等に関する調査
- ・〇〇地域における医療提供体制に関する研究会を開催し、課題の解決を図る。

12. その他について

(5)へき地要件で社会医療法人となった医療法人がある都道府県

14都道府県には、へき地要件で医療法人を取得した医療機関がある

(6)(5)で○を選択した都道府県で連携がされているかどうか

14都道府県のうち、3都道府県で連携がされている

(7)へき地医療に関して市町村独自の取組があるかどうか

25都道府県で市町村の取組が把握されている

- ・患者輸送、医療費や通院交通費の助成
- ・医療技術者等就労促進事業
- ・遠隔診療
- ・診療所の運営費補助
- ・巡回診療
- ・在宅医療連携協議会
- ・診療所のセンター化
- ・寄附講座による大学からの支援
- ・市町村独自の医師採用診療所の指定管理者制度
- ・保健師による健康相談や健康教育
- ・奨学金制度
- ・医師募集に関する事業
- ・へき地保健医療視診の作成

(8)都道府県が、へき地医療に関して住民に対する啓発活動等を行った実績

11都道府県でへき地医療に関する住民への啓発稼働が行われた

- ・県民フォーラムや〇〇地域医療研究会の開催
- ・ホームページの活用
- ・市の医療ビジョン作成、市民フォーラム
- ・住民を対象とした診療所に対するアンケート調査
- ・地域医療を守り育てる住民活動ワークショップ／地域医療に関するシンポジウムの開催
- ・地域・在宅医療に関する住民向けの講演会
- ・広報DVDの作成

【資料 2】 へき地保健医療体制の継続的な支援体制に関する調査

- (2-1) へき地保健医療体制の継続的な支援体制に関する調査用紙
- (2-2) へき地保健医療体制の継続的な支援体制に関する調査 集計結果

平成 27 年度 へき地保健医療対策の継続的な支援体制に関する調査

回答は添付の Excel ファイルに入力してください。はじめに都道府県名を記載してください。次に回答者について、①都道府県へき地保健医療担当者、②都道府県へき地医療支援機構専任担当官のどちらかを選択してください。文末に【PD】とある設問は、プルダウン（表示される選択肢から回答を選ぶ方式）で入力し、それ以外の設問は、文、数値等を欄内に自由に入力してください。

なお、該当する項目につきましては、具体的に研究班が行ってきた活動について示しております。また、担当者の異動等で当時の状況が確認困難な場合もあるかと存じますので、そのような場合には、以前送付させて頂いた報告書等も御参考になさってください。

- ・ 都道府県へき地保健医療計画策定支援とその実施に関する研究 平成 22 年度総括・分担研究報告書
- ・ 都道府県へき地保健医療計画策定支援とその実施に関する研究 平成 23 年度総括・分担研究報告書
- ・ 第 11 次都道府県へき地保健医療計画の実行支援とその評価に関する研究 平成 24 年度総括研究報告書
- ・ 第 11 次都道府県へき地保健医療計画の実行支援とその評価に関する研究 平成 25 年度総括研究報告書
- ・ 都道府県へき地保健医療計画の検証ならびに次期策定支援に関する研究 平成 26 年度総括研究報告書

1. 研究班が行ってきた各種調査について

研究班では、平成 22 年度「へき地を中心とした地域医療分析等の調査」、平成 23 年度「第 11 次都道府県へき地保健医療計画についての評価」、平成 24 年度「都道府県第 11 次へき地保健医療計画の進捗状況調査」、平成 26 年度「都道府県のへき地医療体制に関する調査」といった都道府県を対象とした調査を行ってきました。

このような調査を行うことについて、へき地保健医療計画等の計画策定、計画実行、計画評価、それぞれの時点での各種調査の有効性等について御回答ください。

『へき地保健医療計画の策定時点』

(1) 第 11 次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】

- ①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない

(2) 第 11 次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。【PD】

- ①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない

(3) 第 11 次へき地保健医療計画の策定に、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。【PD】

- ①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『へき地保健医療計画の実行時点』

(4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない

(5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない

(6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『へき地保健医療計画の評価時点』

(7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない

(8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない

(9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『その他』

(10) 研究班によって行われた各種調査について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

2. 全国へき地医療支援機構等連絡会議で行われたグループワークについて

第11次へき地保健医療対策検討会の提言に基づき、2010（平成22年）度から厚生労働省により全国へき地医療支援機構等連絡会議（以下、連絡会議）が開催されています。同会議では、各都道府県のへき地保健医療行政担当者の方々や、へき地医療支援機構の専任担当官の方々によるグループワークが行われてきましたが、研究班では第1回目の連絡会議から、グループワークのテーマ選定等の企画や当日のファシリテーターを務めてまいりました。

このようなグループワークを行うことについて、へき地保健医療計画等の計画策定、計画実行、計画評価、それぞれの時点でのグループワークの有効性等について御回答ください。

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】
- ①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。【PD】
- ①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、連絡会議のグループワークが有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。【PD】
- ①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】
- ①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。【PD】
- ①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。【PD】
- ①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議でグループワークを開催する必要性があった

かどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない

(8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない

(9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『その他』

(10) 連絡会議のグループワークについて、今後の継続に関する御希望について下記①～⑤から選択してください。【PD】

①強く希望 ②まずまず希望 ③どちらとも言えない ④あまり希望しない ⑤全く希望しない

(11) 連絡会議のグループワークについて御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

(グループワークで取上げたいテーマや、グループワークの方法等)

3. 研究班が行ってきた都道府県個別訪問について

研究班では、へき地医療に関する情報交換や、へき地保健医療対策に関する技術的助言等を目的として、毎年研究班の1～2名が都道府県庁やへき地医療拠点病院等を訪問し、都道府県のへき地保健医療行政担当者の方々や、へき地医療支援機構の専任担当官の方々と面談させていただきました。

このように行ってきた都道府県個別訪問について、へき地保健医療計画等の計画策定、計画実行、計画評価、それぞれの時点での個別訪問の有効性等について御回答ください。

『へき地保健医療計画の策定時点』

(1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったか

どうか下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない

(2) 第11次へき地保健医療計画の策定期間に、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない

(3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『へき地保健医療計画の実行時点』

(4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない

(5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、研究班による個別訪問を受ける負担について下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない

(6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『へき地保健医療計画の評価時点』

(7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない

(8) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない

(9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない